

初めて相談を依頼した頃（〇歳〇ヶ月頃）、お子さんはどんな様子でしたか？

1歳8か月の時に相談しました。1歳過ぎても言葉が出てこないことに加え、「人の顔をあまり見ない」「つま先歩き」「物を回すコトが好き」など、息子の行動に違和感を持っていました。児童センターなどで遊んでいても、お友達とリトミックなどは苦手で、抱っこを求めたり固まって動かなくなったりしていました。指差しや簡単な指示動作はできていましたが、コミュニケーションの取りづらさを感じていました。

現在までにどのようなことを相談しましたか？

言葉を話して欲しいことが一番だったので、最初に言葉の遅れについて相談しました。初回相談で息子は90分間泣き続けました。言葉を話すためには、泣いて要求を通すことをやめさせる必要があることや泣いている時の対応を教えてくださいました。その他には、「手を繋いで歩く方法」「トイレトレーニング」など日々の生活で困っている行動や気になったことをその都度相談しています。

相談してどのような変化がありましたか？

息子は相談してから半年ほどで二語文を話すようになり、2歳8か月の現在は、自分の気持ちを伝えられるようになり、とてもおしゃべりです。以前より泣くことが減り、気持ちをコントロールすることが上手になってきていると感じています。保育園では集団行動をせず一人で遊んでしまうこともある様ですが、お友達と追いかけてこしたり、手を繋いで散歩に行ったりと楽しく登園できています。

私達の変化としては、息子への接し方が大きく変わりました。行動変容を促すために必

要な接し方を教えて頂き家族で情報を共有、一貫した対応をするようにしています。水流先生に相談するようになってからは、経験に基づいた支援を受けられ、将来を見据えた子育てが出来ようになりました。

子どもの発達面や行動面に不安を感じている親御さんに一言お願いします

相談前の私は、息子の行動が発達障害ではないかと検索しては不安になる毎日でした。市の発達相談で療育の相談をしましたが、幼いため様子を見ることを提案されました。何もしていない事が苦しく耐えがたい時間でした。その一方で、療育を開始することは息子を発達障害と決めている様で抵抗もありました。発達障害を検索する中で、早期療育の有用性を感じていたため、将来の自分達のために療育を受けようと決心しました。

お子さんの発達面や行動面に不安を感じている親御さんは、苦しい気持ちを抱えていらっしゃると思います。ご家族だけで悩まず、まずは専門家に相談してみてください。

私は、信頼し相談できる先生がいることが大きな安心となっています。